

## ✧ 50周年宣言 ✧

日本展示会協会は、1967年に展示会主催者が中心となり、「晴海協議会」として発足した。2013年には一般社団法人格を取得し、創立50年を経た今日、会員数は300を超え、主催者、展示会場、支援企業の三者で構成される日本最大級の展示会業界団体となった。

展示会は各産業を活性化し、開催地に宿泊・飲食・交通・雇用など大きな経済効果を継続的にもたらすため、世界各国で重要な経済活性化策として推進されている。特に、天然資源に乏しい我が国が経済発展を続けるためには、世界中から人、物、情報が集まる「展示会立国」になることが不可欠であると我々は確信する。

協会設立50周年という節目を迎えるにあたり、我々は「展示会の開催を通して日本経済の発展に貢献する」という高い志を持ち、互いの叡智と努力を結集し、各界のご支援のもと、豊かな社会の創造と持続的に成長する日本経済の実現を目指して、次の目標達成に邁進することを宣言する。

1. 出展社と来場者に大きなビジネスメリットをもたらす展示会を創造する。
2. 国や展示会開催都市に多大な経済効果をもたらす展示会の創造を推進する。
3. 展示会関係者の叡智を集め、国内外出展社・来場者・メディアが多い、諸外国が注目する国際展示会を創造する。
4. 展示会ノウハウとテクノロジーの開発並びに人材育成に取り組み、展示会の職業・産業としての地位向上を推進する。
5. 政財界・行政関係者の理解、支援を求め、展示会場の増設をはじめ展示インフラの整備など、業界の課題解決に幅広く取り組み推進する。